

# 普通科人文140班

## 一人暮らしをもっと賢く: キャッシュレスで節約術

班員 島津瑠衣 城戸紅愛  
鬼木蒼太 岩切英大

指導者 今村研一朗先生  
小野雅史様

8 備きがいも  
経済成長も



### 研究動機

2年後には大学生または社会人になり一人暮らしを始める自分たちのような人をターゲットにして、生活を豊かにするために経済的にできることを探したり調べたりして将来の生活に役立てたいと考えたから。

### 先行研究

「食費」は増加、他の多くの項目で支出は前年より減少

<前年との比較>(大学生)

「収入合計」は65,970円と1,620円増加した。

「アルバイト」が43,010円と+2,100円。「アルバイト」の収入に占める割合は65.2%となり、前年+1.6ポイント。

奨学金は10,050円(前年▲170円)と微減。保護者等からもらう「小遣い」は10,350円と630円減少した。

「支出合計」は64,340円で横這い。費目別では「教養娯楽費」が12,770円(前年▲640円)、「食費」12,600円(同+1,210円)。

### 研究方法

キャッシュレス決済の様々な決済方法(QRコード、バーコード、非接触型決済、クレジット、デビット、プリペイド等)を調べ、どれが大学生にとってお得なのか、リスクヘッジしやすいのかを考察し比較する。

決済方法とタイミングで項目を分けて考える。



### 仮説

クレジットカードやスマホ決済は利用ごとにポイントが貯まり、それを節約に役立てられそう。支出の履歴がデジタルで保存されるため、どこで何を使ったかを把握しやすく、管理アプリと連動させて支出を可視化することが可能になり、小銭のやり取りが不要になり、支払いがスムーズに行えるため、日常の効率が上がると考えられる。

### 研究結果・考察

◎リスクの高さを決済のタイミングで比較

前払い(電子マネー、コード決済)

⇒カードのチャージが面倒(デ)お金の使いすぎを防げる(メ)カード発行時に与信審査が要らない▶リスク低

後払い(クレジットカード)

⇒手持ちの現金を気にしないで買い物ができ商品の購入から代金の支払いまで時間がある。(メ)

クレジットカードの付帯特典を活用できる。(メ)発行には与信審査が必須。(デ)

支払い不能になると個人信用情報に掲載される(デ)使い過ぎてしまいがち。(デ)▶リスク高

即払い(デビットカード)

事前チャージが不要。(メ)審査不要。(メ)

ポイント還元や特典が充実していないことが多い。(デ)銀行口座にお金がないと使えない。▶リスク低

◎比較的lowリスクな前払いと即払いでどっちが使い勝手が良いのか考えてみる。

デビットカードは、口座から即座に引き落とされるカード。

口座に直接紐付いているので、事前にチャージをする必要がない。15歳から申し込み可能。使いすぎを防げる

プリペイドカードは、事前にチャージした金額だけ利用できるカード。

チャージした分しか使えない▶あらかじめ予算を決めて、その範囲内できちんとお金をやりくりできる、汎用性が低い

汎用性の高さから大学生にはデビットカードがいいのではないだろうか。

▶オトクなデビットカードを見つけよう!

ポイント還元率やそのデビットカードの特徴から大学生に合ったデビットカードを探しました

楽天銀行デビットカード	三井住友銀行 Oliveフレキシブルペイゴールド	GMOアオゾラネット銀行 VISAデビットカード
		
年会費永年無料、還元率1.0% 楽天ポイントを集めて、使ってる人にオススメ	年会費5500円 このカードで年間100万円以上の使用がある場合に限り、翌年以降の年会費は永年無料 還元率0.5-7.0%	年会費無料 0.6%キャッシュバック還元 年ATM出金、他行振込が最大月20回まで無料。

### 謝辞

本研究にご協力して下さった小野雅史様、担当の今村研一朗先生ありがとうございました。

### 参考

↓ 大学生の生活費について

<https://jp.stanby.com/magazine/entry/20240225>

↓ 大学生の経済に関する現状と課題

<https://www.univcoop.or.jp/press/life/report.html>